

旧小田小学校・旧東根小学校利活用事業

【添付資料】

令和3年11月

 宮城県角田市

目 次

1. 角田市内位置図（旧小田小学校、旧東根小学校）・・・・・・・・・・ 1
2. 旧小田小学校の概要・配置図・平面図・現況写真等・・・・・・・・・・ 2
3. 旧東根小学校の概要・配置図・平面図・現況写真等・・・・・・・・・・ 8
4. 角田市の人口、年代別人口構成、昼夜間人口比率・・・・・・・・・・ 15
5. 各施設に係る維持管理経費の状況・・・・・・・・・・ 16
6. 東根小学校統合に係る跡地利活用アンケート結果について（抜粋）・・ 16

1. 角田市内位置図（旧小田小学校、旧東根小学校）

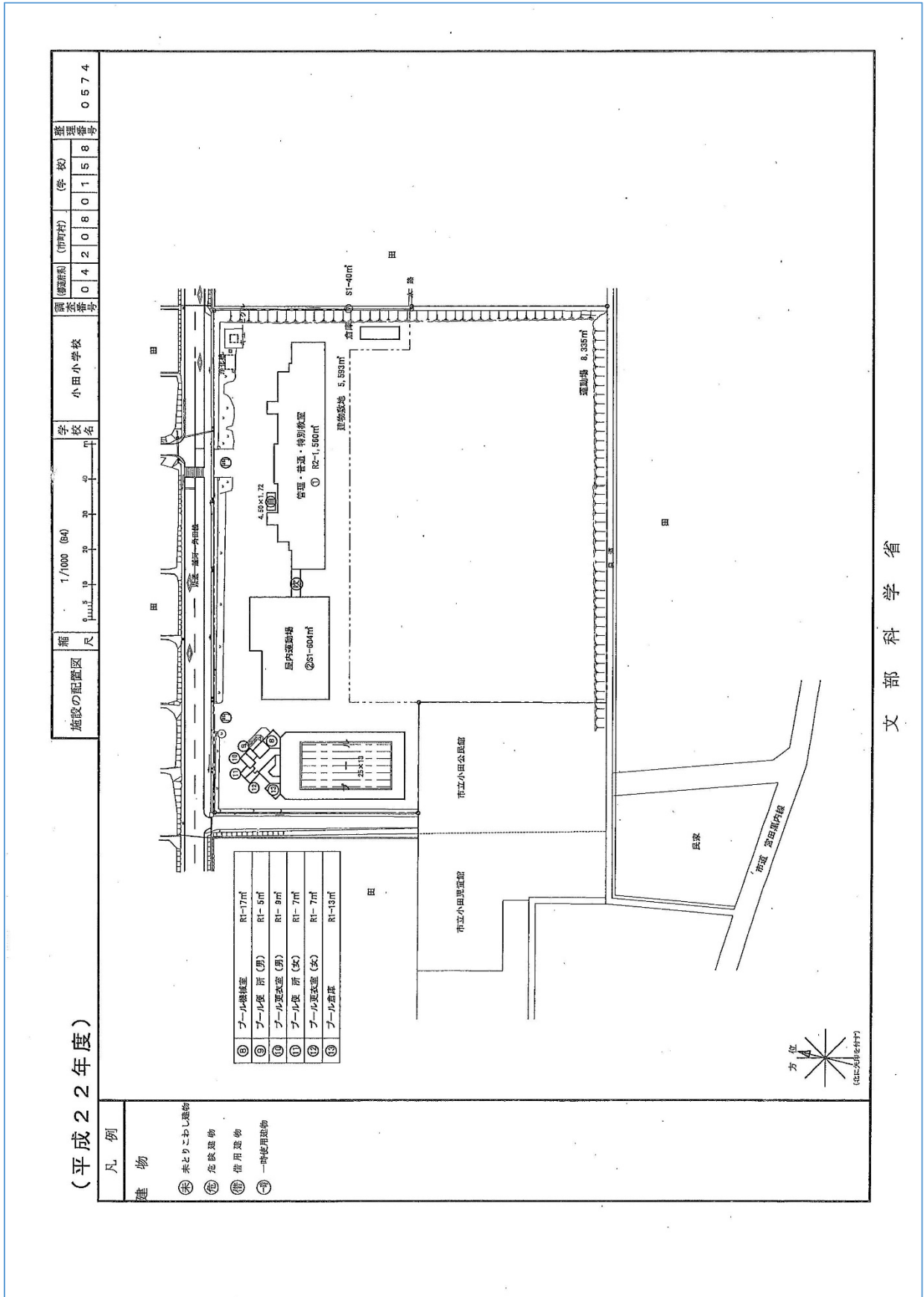


2. 旧小田小学校の概要・配置図・平面図・現況写真等

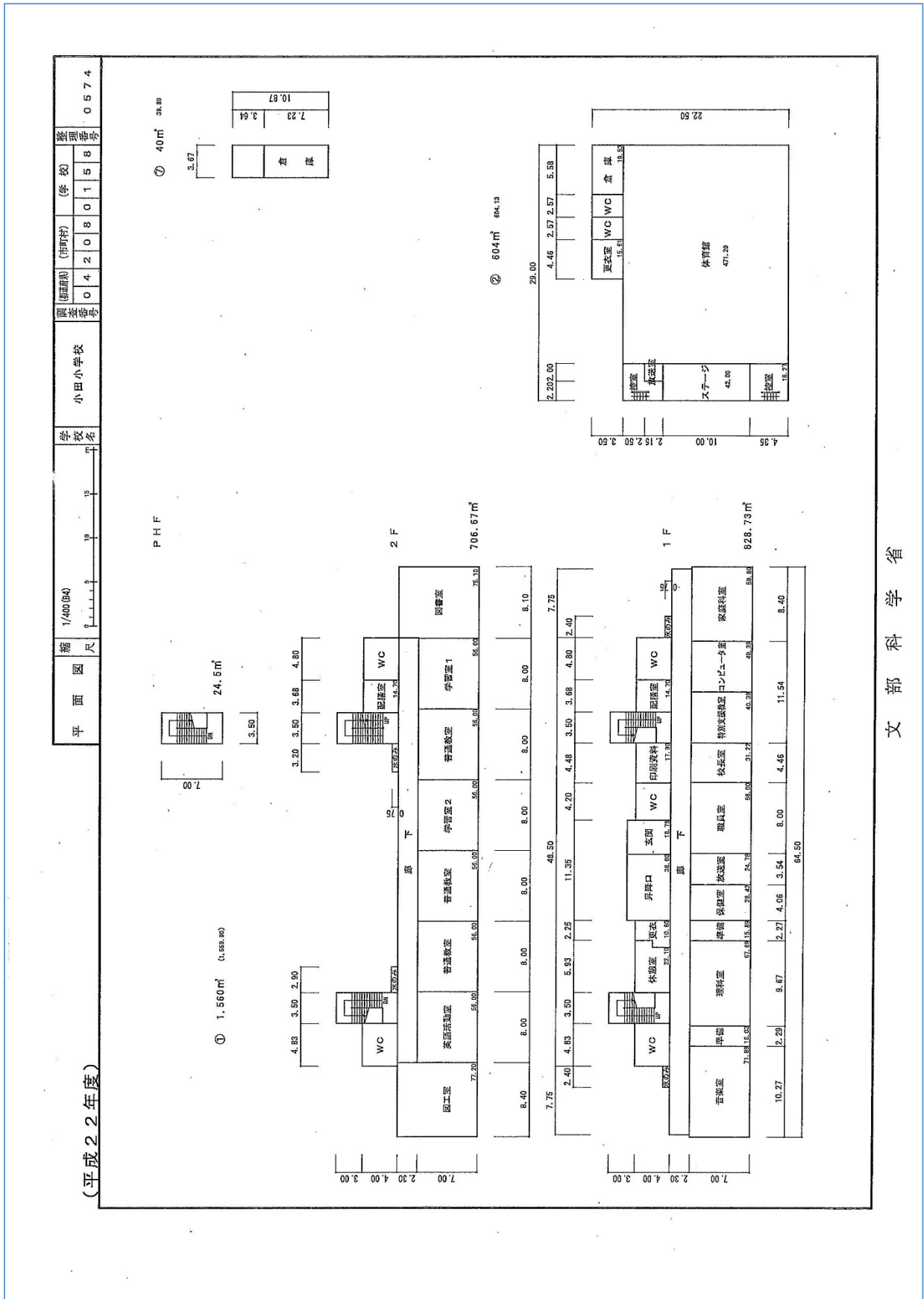


施設名称	旧小田小学校（～平成22年度で統廃合）		
所在地	角田市小田字福田56番地1		
竣工年度	校舎：昭和55年度 体育館：昭和55年度		
構造	校舎：鉄筋コンクリート造2階建（耐用年数：60年） 体育館：鉄骨造（耐用年数：40年）		
用途地域	都市計画区域外		
面積	校舎：1,560㎡ 体育館：604㎡		
敷地面積	12,417.87㎡		
耐震化	×	冷暖房	×
備考	※ <u>体育館については、自治センター(公民館)施設として使用中。</u>		

① 校舎等の配置図



② 校舎等の平面図



③ 現況写真等



旧小田小学校校舎



旧小田小学校グラウンド





隣接する小田自治センター（公民館）



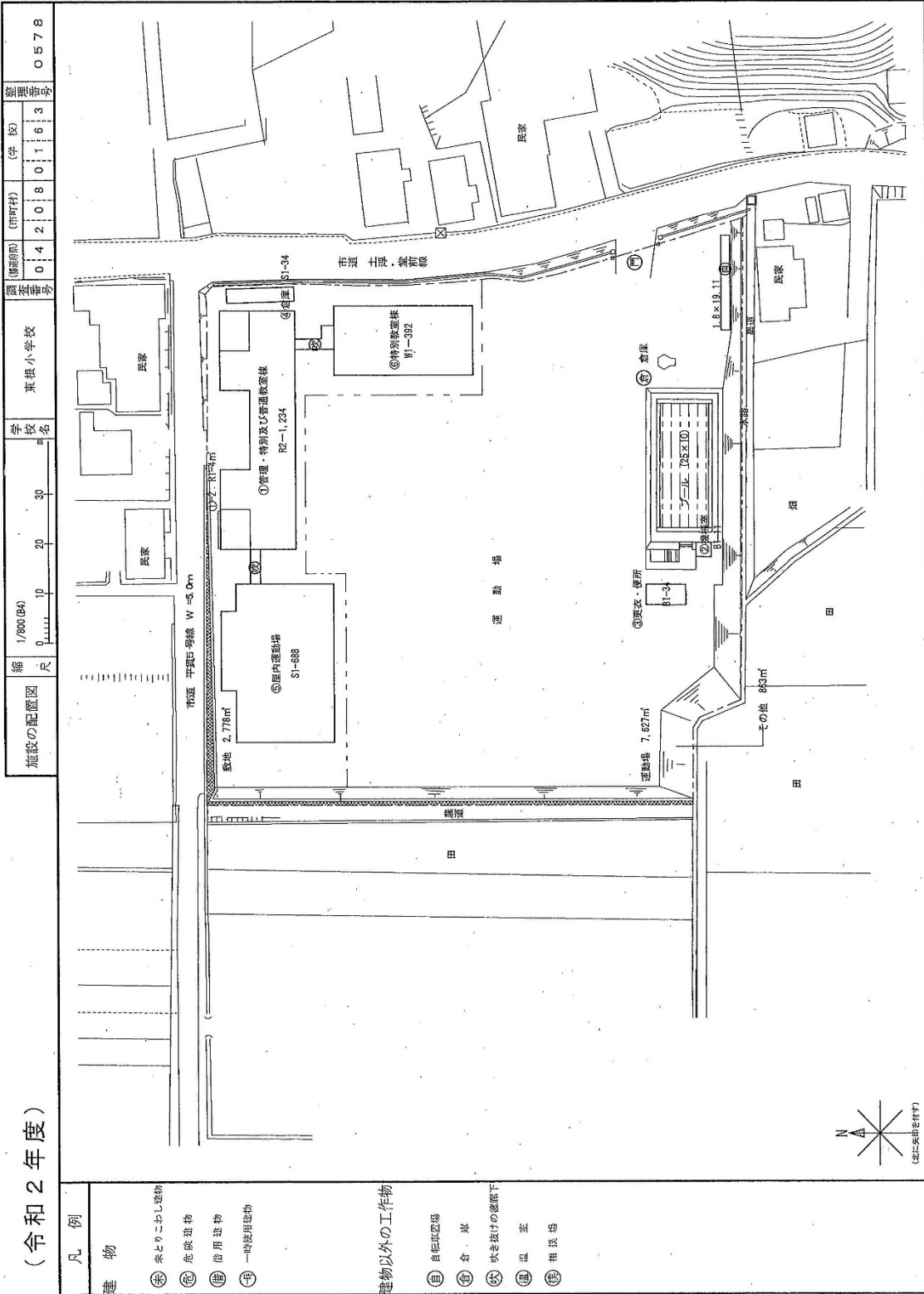
隣接する旧小田児童館（廃止）

3. 旧東根小学校の概要・配置図・平面図・現況写真等



施設名称	旧東根小学校（～令和2年度で統廃合）		
所在地	角田市平貫字前河2番地1		
竣工年度	校舎：昭和46年度 体育館：昭和53年度 特別教室：平成23年度		
構造	校舎：鉄筋コンクリート造2階建（耐用年数：60年） 体育館：鉄骨造（耐用年数：40年） 特別教室：木造（耐用年数：22年）		
用途地域	都市計画区域外		
面積	校舎：1,238㎡ 体育館：688㎡ 特別教室：392㎡		
敷地面積	11,455.07㎡		
耐震化	○（工事済等）	冷暖房	○
備考	※ <u>特別教室については、東根自治センターとして転用予定。</u> ※ <u>敷地の一部に民有地あり。</u>		

① 校舎等の配置図



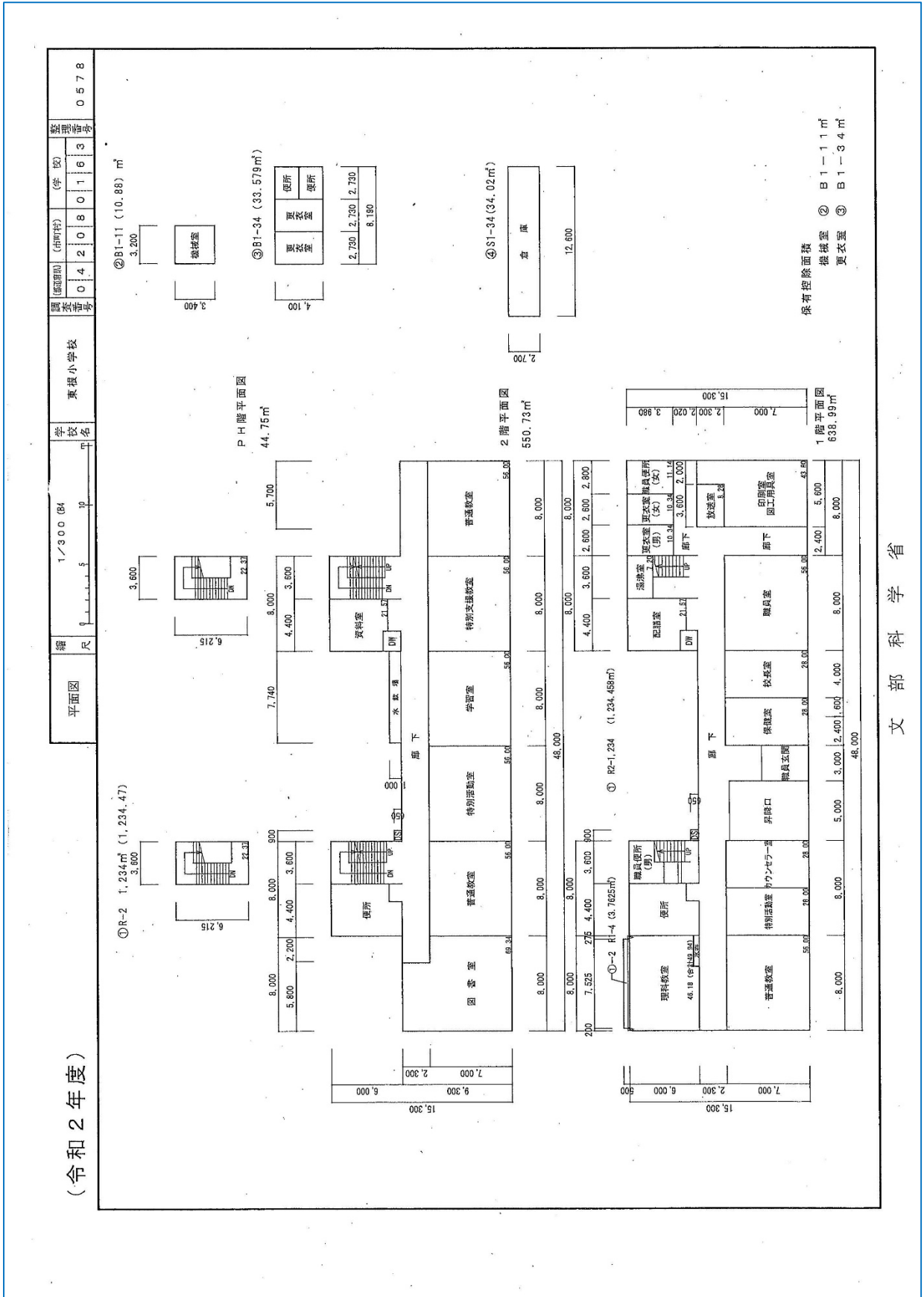
凡例

- 建物
- ⊕ 未とりこめし建物
 - ⊖ 危険建物
 - ⊙ 借入建物
 - ⊗ 一時仮用建物

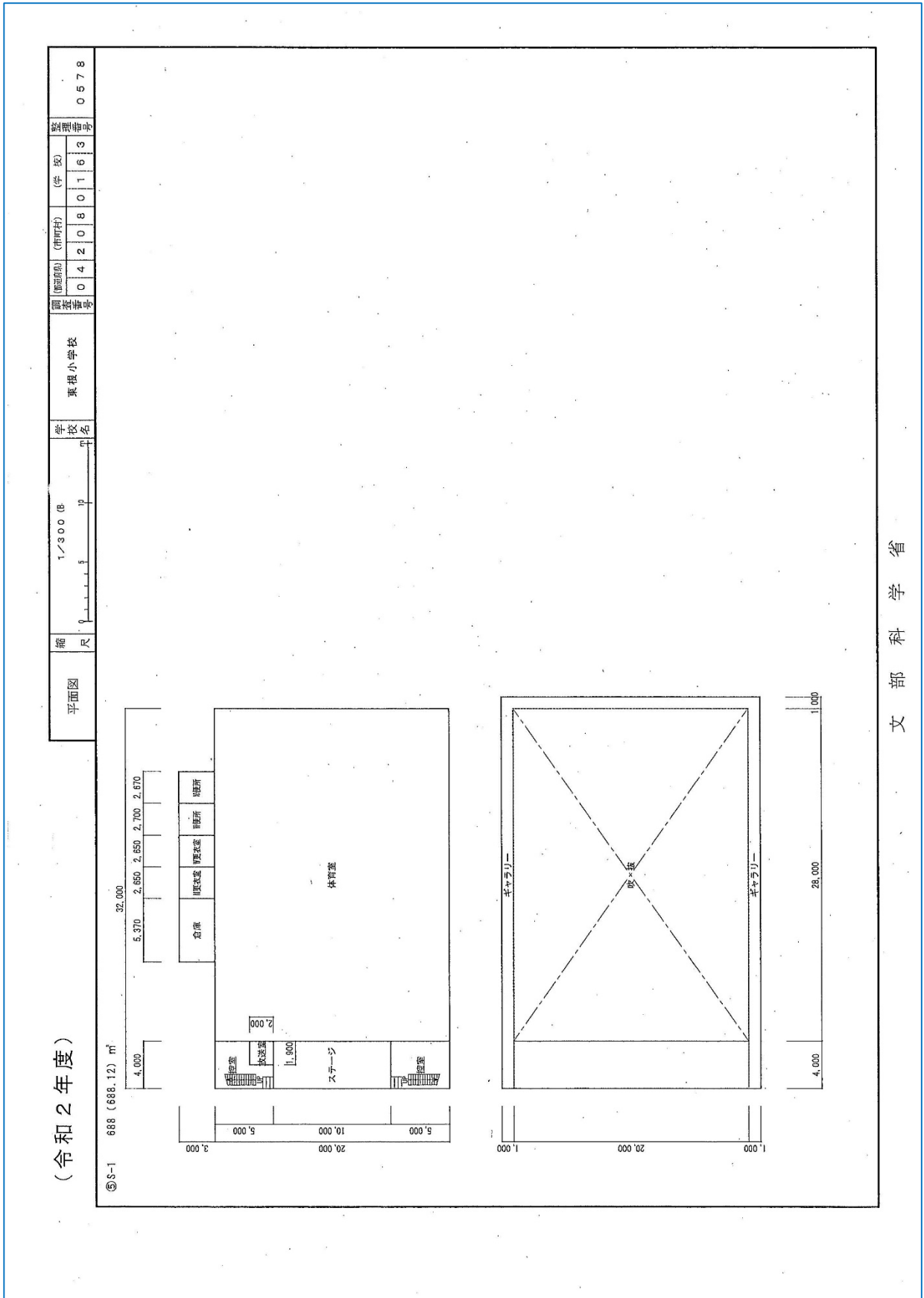
建物以外の工作物

- ⊕ 自転車置場
- ⊙ 倉庫
- ⊗ 吹き抜けの廊下
- ⊙ 温室
- ⊗ 相模橋

② 校舎の平面図



③ 体育館の平面図



④ 現況写真等





旧東根小学校体育館



旧東根小学校グラウンド



4. 角田市の人口、年代別人口構成、昼夜間人口比率

① 角田市の人口（令和3年8月31日現在住民基本台帳人口）（単位：人）

地 区	男 性	女 性	合 計
角田地区	5,192	5,249	10,441
横倉地区	1,405	1,500	2,905
小田地区	319	301	620
枝野地区	814	757	1,571
藤尾地区	1,170	1,132	2,302
東根地区	554	560	1,114
桜地区	1,640	1,782	3,422
北郷地区	1,709	1,715	3,424
西根地区	1,050	995	2,045
合 計	13,853	13,991	27,844

② 角田市の年代別人口構成（令和3年8月31日現在住民基本台帳人口）（単位：人、%）

区 分	男 性	女 性	合 計
年少人口(0~14歳)	1,410	1,397	2,807 (10.1)
生産年齢人口(15~64歳)	7,883	6,994	14,877 (53.4)
高齢人口(65歳~)	4,560	5,600	10,160 (36.5)
合 計	13,853	13,991	27,844 (100.0)

③ 角田市の昼夜間人口比率（平成27年国勢調査）（単位：人、%）

昼間人口(a)	夜間人口(b)	昼夜間人口比率(a/b*100)
30,836	30,180	102.2

5. 各施設に係る維持管理経費の状況

両施設とも、使用料収入等は無く、直営で維持管理を行っているのみとなる。

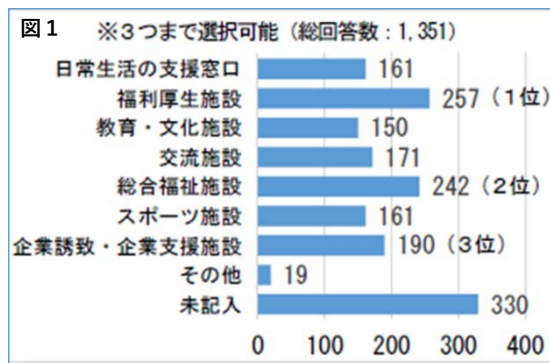
(単位：円)

実施項目	旧小田小学校	旧東根小学校	備考
電気料	516,000 円	500,000 円	
水道料金	54,000 円	60,000 円	
電信電話料	79,200 円	—	旧東根小の機械警備は無線
火災保険料	19,476 円	68,975 円	
浄化槽法定検査料	6,000 円	6,000 円	旧小田小は体育館のみ
浄化槽保守点検清掃委託料	54,450 円	341,000 円	旧小田小は体育館のみ
消防設備等保守点検委託料	90,000 円	80,000 円	
自家用電気工作物保安管理業務委託料	—	84,007 円	
警備業務委託料	307,560 円	347,160 円	
除草業務等委託料	134,190 円	138,400 円	
合計	1,260,876 円	1,625,542 円	

※ いずれについても令和3年度当初予算ベース。

6. 東根小学校統合に係る跡地利活用アンケート結果について（抜粋）

令和2年12月に、東根地区において、対象住民1,056人に対し、跡地利活用アンケート（回答率：79.8%）を実施した結果、求める利活用方法（図1）として、1位「福利厚生施設（257人（19.0%）」、2位「総合福祉施設（242人（17.9%）」、3位「企業誘致（190人（14.1%）」となった。また、いずれの利活用の方法であっても「災害発生時には避難所としての機能を持ち続ける施設」となっている。



跡地利活用の運営主体（図2）については、「地域住民と市・民間事業者等が一体となって運営する（225人（26.7%）」がもっとも多くなっている。一方で、「市・民間事業者が運営し、地域住民は利用者として関わる」、「地域住民の負担にならないようにしてほしい」という意見などもあった。

